

科目名	建築デザイン研修 1							年度	2025
英語科目名	International Field Trip 1							学期	通年
学科・学年	建築学科 1年次	必/選	選	時間数	30	単位数	1	種別※	実習
担当教員	丸山 尚子	教員の実務経験		有	実務経験の職種		建築設計		
【科目の目的】 ・海外・国内の注目すべき建築物や街づくりに関してリサーチする ・見学予定の建築物がある場所の歴史文化、風土をとらえ、グループで見学行程の計画を立てる ・実際に現地を訪れ、建築空間を実体験することで大きな成果を得ることができる									
【科目の概要】 海外・国内における建築デザインの動向について事前調査を行う 建築見学の場所の特性を調べ、見学行程の計画を立てる 実際に建築見学に行き、見学体験を行い、レポートをまとめる。									
【到達目標】 A. 注目すべき建築物についてリサーチができる B. 見学予定の建築物の場所の風土やコンテキストを理解し、建築物のコンセプトを抽出できる C. 建築見学の行程計画を立て、現地で成果のある見学体験をし、レポートとしてまとめることができる									
【授業の注意点】 評価はルーブリックにもとづいて行い、指導教員等により中間発表会やレポート成果物により評価を行う。 学生による自己評価及び相互評価も実施する。									
評価基準＝ルーブリック									
ルーブリック 評価	レベル3 優れている			レベル2 ふつう				レベル1 要努力	
到達目標 A	対象地域の有名な建築物に加え、隠れた名建築を選択しリサーチできる			対象地域の有名な建築物を選択し、概要をリサーチできる				対象地域の有名な建築物を選択もリサーチもできていない	
到達目標 B	現地の場所や風土を理解し、建築物のコンセプトを掘り下げて分析・抽出できる			現地の場所や風土を理解し、建築物の概要を抽出できる				現地の場所や風土の理解をせず、建築物の概要も抽出していない	
到達目標 C	グループで積極的に行程計画を立て、成果のある見学体験をして、緻密なレポートを作成して発表できる			グループでの行程計画に参加し、見学体験とレポート作成をして、発表できた				グループの行程計画に非協力的で、見学体験またはレポート作成・発表をすることができなかった	
【教科書】 なし									
【参考資料】 資料プリント									
【成績の評価方法・評価基準】 毎回の勉強会への取り組み姿勢や海外の現地での行動、および成果品や発表等で評価する									
※種別は講義、実習、演習のいずれかを記入。									

科目名		建築デザイン研修 1			年度	2025
英語表記		International Field Trip 1			学期	実習
回数	授業テーマ	各授業の目的	授業内容	到達目標＝修得するスキル	評価方法	自己評価
1	科目概要説明 建築物の調査	科目の目的・内容を理解している	1 科目概要	科目の目的・内容を理解している	2	
			2 授業方法	他科目との関連や授業実施方法を理解している		
			3 建築物①の調査課題	建築物の予習調査でやるべきことを理解している		
5	建築物の発表と調査 1	建築物①の発表 建築物②の調査	1 建築物①の発表	建築物①に関するグループ発表をしている	2	
			2 建築物①の知識補充	建築物①に関する知識を補充している		
			3 建築物②の調査課題	建築物の予習調査でやるべきことを理解している		
3	建築物の発表と調査 2	建築物②の発表 建築物③の調査	1 建築物②の発表	建築物②に関するグループ発表をしている	2	
			2 建築物②の知識補充	建築物②に関する知識を補充している		
			3 建築物③の調査課題	建築物の予習調査でやるべきことを理解している		
4	建築物の発表と調査 3	建築物③の発表 建築物④の調査	1 建築物③の発表	建築物③に関するグループ発表をしている	2	
			2 建築物③の知識補充	建築物③に関する知識を補充している		
			3 建築物④の調査課題	建築物の予習調査でやるべきことを理解している		
5	建築物の発表と調査 4	建築物④の発表 建築物⑤の調査	1 建築物④の発表	建築物④に関するグループ発表をしている	2	
			2 建築物④の知識補充	建築物④に関する知識を補充している		
			3 建築物⑤の調査課題	建築物の予習調査でやるべきことを理解している		
6	建築物の発表と調査 5	建築物⑤の発表 見学行程の調査	1 建築物⑤の発表	建築物⑤に関するグループ発表をしている	2	
			2 建築物⑤の知識補充	建築物⑤に関する知識を補充している		
			3 見学行程の調査課題	行程の予習調査でやるべきことを理解している		
7	見学行程	見学行程の確認	1 全員の行程	全員で訪れる日の見学行程を理解している	2	
			2 グループの行程	グループでの行程計画を話し合い決定する		
			3 出発前の確認事項	出発直前の準備事項や注意点を確認し合う		
8	建築物見学 1日目		1 集合・出国	空港に集合し点呼、出国	2	
			2 移動	航空機に搭乗・出発・移動		
			3 到着・入国・移動	目的の空港に到着、入国、ホテルへバス移動する		
			4 夕食・翌日の確認	ホテルにて夕食、翌日の確認		
9	建築物見学 2日目		1 朝食・出発	朝食、集合し点呼、ホテルを出発	2	
			2 建築物見学	全員でバス移動し建築見学する		
			3 帰着	ホテルに帰着し点呼、安全確認		
10	建築物見学 3日目		1 朝食・出発	朝食、集合し点呼、ホテルを出発	2	
			2 建築物見学	オプションツアーを選択し建築見学する		
			3 帰着	ホテルに帰着し点呼、安全確認		
11	建築物見学 4日目		1 朝食・出発	朝食、集合し点呼、ホテルを出発	2	
			2 建築物見学	グループで行程計画どおり建築見学する		
			3 帰着	ホテルに帰着し点呼、安全確認		
12	建築物見学 5日目		1 朝食・出発	朝食、集合し点呼、ホテルを出発	2	
			2 建築物見学	全員でバス移動し建築見学する		
			3 さよならパーティ	フォーマルな夕食をしマナーを身に付ける		
			4 移動	空港にて出国・航空機に搭乗		
13	建築物見学 6日目		1 移動	航空機にて移動する	2	
			2 帰国・解散	日本に帰国し、空港にて入国・解散		
14	プレゼンシートの作成	建築見学のプレゼンシートを作成する	1 建築見学の写真整理	建築見学の写真を整理し選別する	2	
			2 プレゼンシート	A2プレゼンシートにまとめる (+α 動画作成)		
			3 提出	A2プレゼンシートのデータを提出する		
15	プレゼンシートの講評会	プレゼンシートで発表し講評される	1 発表	参加者全員に向けてプレゼンシートの発表をする	2	
			2 講評	お互いに質疑応答し、建築デザイン研修のまとめ		

評価方法：1. 小テスト、2. パフォーマンス評価、3. その他

自己評価：S：とてもよくできた、A：よくできた、B：できた、C：少しできなかった、D：まったくできなかった

備考 等